

令和4年度 年間授業計画

都立田無工業高等学校

教科・科目	数学 数学Ⅱ		単位数	3
対象学年・組	2学年全クラス	教科担任	MA:石田・大野木・野村 MB:石田・大野木・野村 AA:石田・大野木・野村 AB:石田・大野木・野村 CA:石田・野村	
教科書 ・ 副教材	高校数学Ⅱ新訂版 高校数学Ⅱ スタディノート			
1. 目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な事項を自主的な思考活動で身につけさせる。 ・指導すべき基本的な事項を精選をする。 ・少人数によるクラス編成を行い、生徒各々が興味・関心もてるよう、具体的な提示の授業を心掛ける。 				
2. 学習内容と学習上の留意点				
学期	月	単 元	指導内容・指導目標	予定時数
1 学 期	4	いろいろな関数	三角関数とその性質について理解することができる。	9
	5	いろいろな関数	三角関数のグラフの特徴を理解する、加法定理の計算ができる。	9
	6	複素数と方程式	整式の乗法、分数式の計算ができる。	12
	7	複素数と方程式	分数式の計算ができる。複素数について理解し、計算することができる。2次方程式の解を求めることができる。	6
1学期授業時数計				36
2 学 期	9	複素数と方程式	2次方程式の解を判別することができる。解と係数の関係を理解する。整式の除法の計算ができる。	12
	10	複素数と方程式	剰余の定理、因数定理を理解し、高次方程式を解くことができる。	12
	11	いろいろな関数	指数関数・対数関数の性質と計算について理解する。	9
	12	微分と積分	平均変化率と微分係数について理解し、それらを求めることができる。	9
2学期授業時数計				42
3 学 期	1	微分と積分	導関数について理解し、それらを求めることができる。関数の増減について調べることができる。	9
	2	微分と積分	不定積分の計算ができる。定積分の計算ができる。	12
	3	微分と積分	定積分を利用して、面積を求めることができる。	6
3学期授業時数計				27
年間授業時数合計				105
3. 評価の観点・方法				
<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査の得点で学習の理解度を評価する。 ・授業態度、小テスト、プリントやノート等の取り組みを評価する。 ・学習状況を総合的に評価し単位修得を認定する。 				